

海上技術安全研究所報告

PAPERS OF NATIONAL MARITIME RESEARCH INSTITUTE

第23巻 第4号 令和5年度

特集号「船用動力システムおよび大気・海洋環境汚染防止に関する研究」

目次

巻頭言

特集号：船用動力システムおよび大気・海洋環境汚染防止に関する研究
環境・動力系長 益田 晶子

総合報告

- 船舶における排ガス規制への対応 — 船用機関からのブラックカーボン排出削減の検討 —
高橋 千織 (1)
- 船用燃料の着火性評価に関する研究
高木 正英 (11)
- 燃料油中硫黄分規制対応について
平田 宏一, 高橋 千織 (23)
- メタン酸化触媒の実排気における性能評価に関する研究
新田 好古, 市川 泰久, 仁木 洋一, 益田 晶子, 平田 宏一 (27)
- アンモニア混焼ディーゼルエンジンに関する研究
— アンモニアが燃焼と排ガス成分に及ぼす影響と未燃アンモニアと亜酸化窒素の低減 —
仁木 洋一 (41)
- 水素混焼ガスエンジンに関する研究
市川 泰久 (53)
- 多様なエネルギー源を用いた動力システムの開発と評価
平田 宏一 (61)
- 海洋における環境影響評価技術に関する研究
浅見 光史 (67)
- 防汚システム管理最適化のための基盤的技術の開発
小島 隆志, 藤本 修平, 難波 信由, サトイト グレン (79)

研究報告

- Research and Development of OCTARVIA Project -Evaluation of Ship Performance in Actual Seas-
TSUJIMOTO Masaru, SOGIHARA Naoto, SATO Hidehiko, KUME Kenichi,
ORIHARA Hideo, SUGIMOTO Yoshihiko, KURODA Mariko, MATSUMOTO Koichiro,
OHTAGAKI Yoshio and YAMATO Hiroyuki (87)

研究調査資料

- モンテカルロ遮蔽計算コード入力ジオメトリ3次元可視化ツールの高度化
大西 世紀 (113)

- 所外発表論文等リスト (126)

編 集 委 員

委員長	藤原 敏文		
委 員	新川大治朗	委 員	大森 拓也
”	森下 瑞生	”	安達 雅樹
”	松倉 洋史	”	木村 新太
”	荒木 元輝	”	金 岡秀

海上技術安全研究所報告

第 23 卷 第 4 号 (通巻 108号)

令和 6 年 3 月 29日

編集兼発行人 海上技術安全研究所

制作所 株式会社トリッド

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-31-4-306

電話 0422-24-6791

発 行 所

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所

海上技術安全研究所

〒181-0004 東京都三鷹市新川6丁目38番1号

電話 0422-68-5009

National Maritime Research Institute, MPAT
6-38-1 Shinkawa, Mitaka, Tokyo 181-0004, Japan

— 過去の発行 —

運輸技術研究所報告(1951~1963)全 144 巻

船舶技術研究所報告(1964~2001)全 229 巻

参照サイト

<https://www.nmri.go.jp/study/intellectual/paper.html>

掲載された論文等の全部又は一部を複製、転載、あるいはその他に利用する場合は、
海上技術安全研究所の許諾を得なければならない。

National Maritime Research Institute, 2023